



発行・編集

No.161

医療法人社団和楽仁 芳珠記念病院

ほうじゅ連携室

石川県能美市緑が丘11-71

☎ (0761) 51-5551(代表)



ほうじゅ

検索

2019年6.7月号の特集ページ 「関節リウマチを知ろう」

Top NEWS!



「日本医療機能評価」

2019
4/5

5回目の認定を受けました

4月5日、当院は公益財団法人日本医療機能評価機構より5回目の認定を受けました。病院職員が一丸となって取り組み、「地域における自院の役割・機能を明確にして連携機能を高め、地域医療に貢献し、信頼を得られている」と評価をいただきました。評価結果はS～Cまでの4段階評価で、今回はS(秀でている)とA(適切)評価が合わせて95%と、前回の86%を上回ることができました。

当院は1998年に初めて認定を受けて以来、5年ごとに行われる認定更新を続けてきました。今後も質の高いサービスが提供できるよう、改善の取り組みを続けて参りますので、皆さまのご指導ご支援をよろしくお願いいたします。



佐久間院長

大西看護局長

【機能評価概要】

機能種別	一般病院2 (主たる機能)	二次医療圏等の比較的広い地域で 急性期医療を支える基幹的病院
	慢性期病院 (副機能)	療養病床等により慢性期医療を 担う病院
機能種別版 評価項目	3rd G : Ver. 2.0	
認定期間	2018年9月21日 ~ 2023年9月20日	

(財)日本医療機能評価機構とは...

医療機関の運営管理および提供される医療について審査し、中立的・科学的に第三者評価を行っている機関です。評価結果で明らかになった強みを活かし、課題の改善に取り組むことで、「医療の質向上」を図ることを目的としています。

院内向け説明会

2018
9/7



模擬審査

2018
11/8



認定審査

2018
12/6-7



2018 7/4 キックオフ

受審の5ヵ月前に
推進チームを発足

各部門長が受審に
向けて情報を共有

外部から仮の審査員
を招いて「模擬審査」

職員一丸となって
臨んだ審査当日

かんせつ

関節リウマチを知ろう

関節リウマチは、免疫に異常が起こる病気の総称である膠原病こうげんびょうの一種で、膠原病の中では最も患者数が多い病気です。重症化すると日常生活に支障をきたし、生活の質が大きく低下します。「気づいたときには手遅れだった...」とならないためにも、この機会に関節リウマチへの理解を深めましょう。

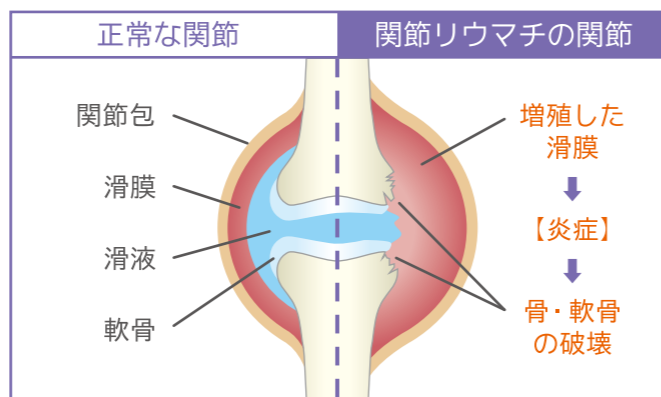


“関節リウマチ”・・・免疫が自分の身体を攻撃する怖い病気

関節リウマチは、関節の炎症により腫れや激しい痛みが起こる病気で、ほかの関節の病気と違い、進行すると関節を動かしていないときも痛みが出ます。

何らかの原因で免疫に異常が起こると、関節内で異物を排除する役割をもつ「滑膜かつまく」が増殖し、自分の身体を攻撃するようになります。その結果、炎症が起こり、痛みや骨の破壊などにつながると考えられます。（右図参照）

- 国内患者数 約70万人
- 30～50歳代の女性に多い（発症率は男性の約4倍）



原因は？

細菌感染やストレスなどの環境因子や女性ホルモンの影響、体質などが関係するとされていますが、はっきりとは分かっていません。

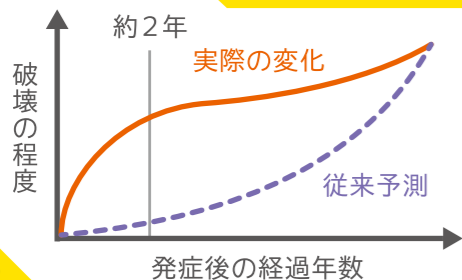
喫煙は発症や症状悪化の危険因子になることが分かっています。
タバコを吸う方は禁煙しましょう！



急速に進行する関節破壊

以前は、発症から長い時間をかけて徐々に関節破壊が進行すると考えられていました。しかし近年の研究により、発症から2年以内という短期間で急速に破壊が進行することがわかっています。

関節破壊の進行イメージ



Column

こんな症状が出たら要注意！

初期には風邪に似たような症状が現れ、次第に、朝方の手や足のこわばり、関節の腫れや痛みなどの特徴的な症状が出てきます。痛みが手指の第2関節や手首で左右同時に出る場合は要注意です。

※片側の関節にだけ症状が出る方もいます

- 最初は...
 - ・全身がだるい
 - ・食欲がない
 - ・原因不明の熱
- 徐々に...
 - ・朝起きると身体がこわばる
 - ・関節が腫れて痛む
 - ・寒いところで指先が白くなる（レイノー現象）

そのまま放っておくと...

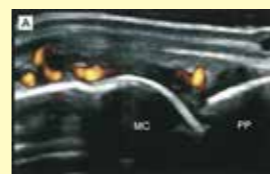
進行とともに骨や軟骨が破壊され、関節が変形していきます。箸が持てない、歩けないなど日常動作が困難になり、症状が全身に広がると、寝たきりの状態になってしまうことがあります。

関節リウマチは、免疫の異常が背景にあるため、別の膠原病を併発する可能性もあります。

確定診断までの流れ

診察 関節の腫れや痛みがどの程度か、関節の痛み以外の症状がないかを診察。そのほか患者さんの生活環境や既往歴なども確認します。

検査 血液検査、レントゲン検査、超音波検査などにより、関節リウマチ特有の反応や滑膜の炎症の状態、病気の進行度を確認します。



超音波画像
色のついている部分が炎症を起こしている（手指の第2関節）

出典：リウマチ診療のための関節エコー評価ガイドライン 滑膜病変アトラス（羊土社）

確定診断 関節リウマチを含む膠原病は、正確に診断するのが難しい病気です。リウマチ専門医に診てもらうことが早期発見につながります。



早期発見、早期治療で“寛解”を目指しましょう

以前は治らないと言われていた関節リウマチですが、近年の治療薬の進歩により、症状がほぼ現れない「寛解」という状態へ病気をコントロールすることができるようになりました。

しかし、一度生じた骨破壊は残念ながら元には戻りません。手遅れになってしまう前にしっかりと治療し、寛解を目指しましょう。



早めに治療してよかった～♪

少しでも気になった方は、早めに専門医のいる医療機関を受診しましょう！

能美市待望の「リウマチ科外来」を開設しました



当院では、5月より能美市の病院としては唯一の「リウマチ科外来」を開設しました。関節リウマチをはじめ、様々な膠原病の患者さんを対象に診療を行っています。

- 診療日 火曜日・午前
- 受付時間 7:45～11:30
- 診療時間 8:45～12:30

医療機関からの紹介による予約制です
※受診希望の方は、かかりつけ医に一度ご相談ください



担当医からのメッセージ

「リウマチ」と聞くと、どんどん関節が曲がっていく、恐ろしい不治の病などと思いませんか？ここ数年で新しいお薬が次々に開発され、リウマチ治療は飛躍的に進歩しました。関節が曲がってしまう前に早期発見、早期治療を行うことによって、今まで通りの生活を送ることができるようになります。

気になる症状などがあれば、ぜひ一度受診してみてください。

関節リウマチの治療

まず患者さん自身が病気や治療内容を十分に理解し、目標（寛解）に向かって治療に取り組むことが重要です。その上で抗リウマチ薬などの内服を行い、改善しない場合は生物学的製剤という新しい薬を使用します。そのほかリハビリや、関節の硬直などで生活に支障がある場合は、手術を行うこともあります。

患者さんによる日常生活の管理、病気の理解

薬物療法【治療の中心】 → 内科・リウマチ科

- ・痛みや炎症の軽減、抑制
- ・病気の進行抑制
- ・免疫異常の改善 など

リハビリテーション

- ・関節の可動域の確保
- ・筋力の維持 など

→ リハビリ科と連携

症状が進行してしまい 生活に支障がある場合

手術

- ・運動機能の回復
- ・痛みの軽減 など

→ 整形外科と連携

主な治療薬

- ・消炎鎮痛薬
- ・抗リウマチ薬
- ・ステロイド
- ・生物学的製剤

症状の進行度 ↓

医療機関からのお問い合わせ

ほうじゅ連携室
0761-51-5551(代)

あさと かよ
朝戸 佳世
内科医長
科目 内科、リウマチ科
日本内科学会認定内科医
日本リウマチ学会リウマチ専門医

5/8 看護の日 ふれあい看護体験



辞令を受け取り
実習開始!



看護の日に関するイベントとして毎年行っている、高校生の看護体験実習を今年も開催しました。当院の看護師や患者さんとふれあいながら、看護の心について学びました。

5/12 「利家とまつ」金沢城リレーマラソン 2019 ~春の陣~



大会当日は好天に恵まれ、多くの参加者がいる中、職場仲間部門「231チーム中 22位」(3時間7分3秒)の成績で完走しました。

5/22 寺井小学校 教育講演会



寺井小学校 PTA による教育講演会が開催され、当院小児科部長の米谷医師が講師を務めました。参加した保護者からは「子どもに共感することの大切さを学べた」などの声が聞かれました。

6/14 第13回 のみ市民公開講座 あした明日のために“がん”を知ろう



石川県立中央病院
歯科口腔外科 科長

宮田 勝先生

6/15 まちづくり出前講座 (西二口町婦人会)



西二口町公民館で「まちづくり出前講座」を開催しました。当院の理学療法士3名が講師を務め、女性の参加者約20名が、身体を動かしながら、むくみなどの解消法を学びました。



座長
西出 副院長

開会挨拶
井出 能美市市長

閉会挨拶
木田 能美市医師会長

7/10 クアハウス九谷 健康ミニ講話



クアハウス九谷と協働で「健康ミニ講話」を開催しました。内科の浅野医師が講師を務め、約20名の参加者に、熱中症への対処法や予防法などについて、わかりやすく解説しました。

能美市医師会、能美市共催による「のみ市民公開講座～明日のために“がん”を知ろう～」が開催されました。13回目となる今回は、石川県立中央病院の宮田 勝先生を講師にお迎えして、「口腔がん」をテーマにお話しいただきました。講演には、地域住民や医療関係者など約80名が参加し、「自分で見つけることができる数少ない“がん”であり、日頃のケアが重要」といったメッセージに耳を傾けていました。

ほうじゅグループ

医療法人社団 和楽仁

- 芳珠記念病院
- 居宅介護支援事業所
- ほうじゅ訪問看護・リハステーション緑が丘
- グループホーム陽らら

社会福祉法人 陽翠水

- 介護老人保健施設 陽翠の里
- 共生型福祉施設 ジーヒルズ
- 訪問介護 ビジットケアひすい
- 通所介護 デイサービス零
- 地域包括支援センター 能美市辰口あしん相談センター
- 企業主導型保育・病児保育 キッズベースみどりがおか
- 学童保育 ひすい放課後児童クラブ ヒルズクラブ
- 児童発達支援・放課後等デイサービス ネクストステップ
- 給食・配食サービス ひるすきちん緑が丘
- カフェ ちゃらすカフェ
- 小規模多機能型居宅介護 コミニケア緑が丘

信和商事株式会社

- 福祉用具貸与 ライフケア芳珠

ほうじゅグループのモットー「和楽仁」

仲よく楽しく 人と社会を健康に

芳珠記念病院の基本方針

1. 地域医療を担う病院として、当院に関わる皆様の生涯の健康を支えます。
2. 心のふれあいを大切にし、安心できるパートナーシップを築きます。
3. 利用される皆様の権利を尊重し、十分な説明と同意のもとに、参画できる医療を提供します。
4. 救命救急から慢性疾患まで、最新の科学的根拠に基づく、安全で的確なチーム医療を、多職種協働で提供します。
5. 地域との交流を大切に、社会保障の向上と経済の振興に取り組みます。

編集後記

梅雨らしいジメジメとした蒸し暑い日が続いています。これからの季節に気を付けたいのが「熱中症」。特に身体が暑さに慣れていない今は要注意です。エアコンの使用や水分・塩分の補給など、しっかりと対策しましょう。

今回は、リウマチ科の開設に合わせて関節リウマチを特集しました。担当の朝戸医師はとても明るく話しやすい先生です。気になる症状がある方は、一度相談することをお勧めします。

